

令和の時代を迎えての初めての新年、皆さまにおかれましては、新しい時代への希望や期待を胸に、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本市の新年のスタートは、恒例の出初式や成人式典などに加えて、庁舎駐車場と屋外多目的スペース「土岐フォーラム」の完成に合わせ、2月2日(日)に開催する新庁舎グランドオープンイベントで幕を開けます。市民協働の一つの成果でもあるこのイベントは、企画・運営を市民の皆さまが主体となっており、さまざまな催しが用意されているようですので、多くの皆さまにお越しいただければと思います。

また、「麒麟が来る」の放送開始も間近となり、市観光協会や地元の皆さまの活動も熱を帯びてきています。光秀出生地に名乗りをあげる市町は5つもありますが、本市は光秀の妻「熙子」や、光秀の妹で織田信長の側室「ツマキ」にスポットを当て、史実に基づいた歴史・文化資源の整備、活用を図っています。彼女らの系譜「土岐明智氏」ゆかりの妻木城や崇禅寺、八幡神社には関連の資料や品々もあり、訪れる方も多くなってきました。こうした遺産の魅力を掘り起しながら後世に引き継げるよう、市民の皆さまと協働しながら取り組んでいきたいと思っています。

さて、昨年は、台風や豪雨による甚大な被害が各地で発生した年でもありました。激しさを増す台風や集中豪雨などで、年々災害リスクは高まっており、防災力の強化も喫緊の課題です。日本は世界の

明けましておめでとうございます。
市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃は、市議会に對しまして格別のご理解、ご協力を賜り、市議会を代表して厚くお礼申し上げます。

昨年は、台風15号や台風19号に伴う風水害など、記録的な災害が広範囲に発生し、各地に甚大な被害をもたらしました。今後も、気候変動に伴う降水量の増加や南海トラフ巨大地震などの大規模災害の発生も懸念されており、これらの災害による被害を可能な限り抑止し、市民の皆さまの生命と財産を守るため、防災・減災に向けた取り組みをより一層進めていくことが急務であります。市議会として、市民の皆さまが安全・安心に暮らせるまちづくりの推進のため、市の取り組みを支援していただければならないと考えております。

本年は、まもなく新庁舎前の広場である「土岐フォーラム」が完成し、市民の皆さまと共に心待ちにしています。新庁舎建設事業すべてが完成いたします。親しみの持てる庁舎というコンセプトのもと2月2日(日)のオープンイベントでは、議場を利用しての市民コンサートや餅投げや菓子まきなど、さまざまなイベントが市民協働で企画されていることです。皆さまにもぜひ足をお運びいただければと思います。

また、過年度より進められています駅前広場整備事業、土岐口開発に伴う周辺道路新設事業などの重要事業につきまし

陸地のわずか0・3%にも満たない国土でありながら、世界で発生する震度6以上の巨大地震の20%以上が集中し、南海トラフ巨大地震の今後30年以内の発生確率は70%、80%とされています。また、急峻な山々から一気に流れ下る多くの河川は有史以来氾濫を繰り返し、多くの国民の命を奪ってきました。そんな国土で私たち日本人が脈々とその地域で生き続けてこられたのは、共助の地域社会を築いてきたからこそです。今年、市では各種ハザードマップの見直しを図ることとしていますが重要なことはその活用です。昨年の豪雨災害においても、避難者の多くが避難を決めた要因として、ご近所からの声掛けを挙げていました。避難所の運営や地域の復興など被災後の活動についても自治会などのコミュニティが重要となります。防災という観点からも、地域コミュニティの強化を図っていきたいと考えています。

市長就任以来この8か月、様々な課題に向き合ってきましたが、昨春秋には市内7か所でタウンミーティングを開催し、市民の皆さまから多くのご意見、ご提言をいただく機会を得ました。皆さまが求めるまちの姿を協働で実現するための第一歩を踏み出せたと思っています。今後も継続的、発展的にこうした取り組みを進めていきたいと思っておりますので、皆さまの一層のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さんにとって実り多き飛躍の年となりますことを心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とします。

でも、順調に工事が進んでおり、早期完成することを願うところでございます。少子高齢社会を迎える中、こうした都市基盤の整備を進め、魅力あるまちであり続ける基礎が築かれることは大変重要で、将来にわたって幾世代もの市民の皆さまが、このまちを舞台に豊かな暮らしを送られることを願ってやみません。

さて、現在市議会では、市民の皆さまが平等に安全・安心で豊かな暮らしを享受することができ、住んで良かったと実感できるまちづくりを推進するため、その役割と責務を果たすための活動に取り組んでいます。

昨年は、議会報告会の一環として、土岐市PTA連合会および土岐市生活学校の皆さまと「土岐市の将来について」というテーマでグループ討論方式により意見交換を行い、直接、皆さまの声を聴かせていただき、市政の課題を共有することができました。

また、議会の活動や市政の方向性をお知らせするため、年4回「議会だより」を発行し、広報の充実に努めております。今後も引き続き、より身近な議会、開かれた議会を念頭に市民の皆さまとの対話を大切に、貴重なご意見やお考えを議会運営に生かしながら、市民の代表として、その信託に全力で応えてまいりますので、さらなるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆さまにとりまして、明るく希望に満ちた素晴らしい年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

新年賀謹



土岐市議会議長
山田正和



土岐市長
加藤淳司

土岐明智氏ゆかりの地
妻木城跡からの眺望